

発信！ 教材 きたとくスタイル

No. 2

【教材名】 100 階建ての家パズル

【対象学年】 小学部

【教科】 算数

【使用場面】 数唱， 数列の確認

【教材の写真】



【使用方法】

- 1 1 から 10 までのパズルをバラバラにして児童の前に置く。
- 2 1 から 10 の数字を児童が数唱し，パズルのピースを順番に貼っていく。
- 3 11 から 100 まで同様に貼り付けていく。

【効果】

- ・ 1 から 100 までの数唱を 10 ずつ行うことができる。
- ・ 10 ごとの数列が絵を完成させることで正解を確認することができる。
- ・ 10 階ごとに動物の絵が完成することで，次の数への意欲が出る。
- ・ 100 階まで完成させると教室の天井と同じ高さになるため，数の大きさが分かる。
- ・ 「100 階建ての家」の絵本と同じ動物が出てくるため，授業の関連性が出る。

【参考文献・参考資料】

岩井 俊雄 (2008) 100 かいだてのいえ. 偕成社.